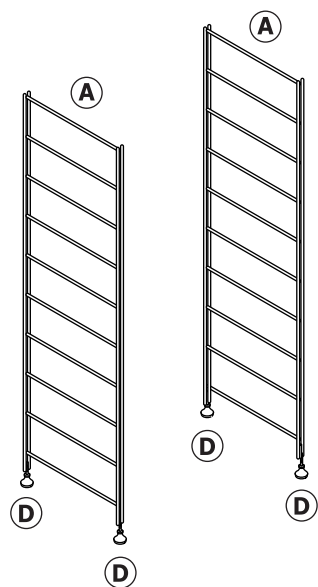
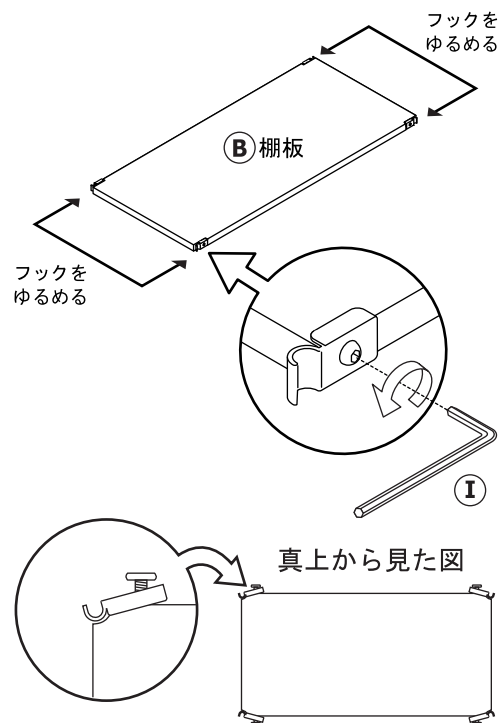


- 1** ④ アジャスターが ① 帆立に取り付いていることを確認してください。



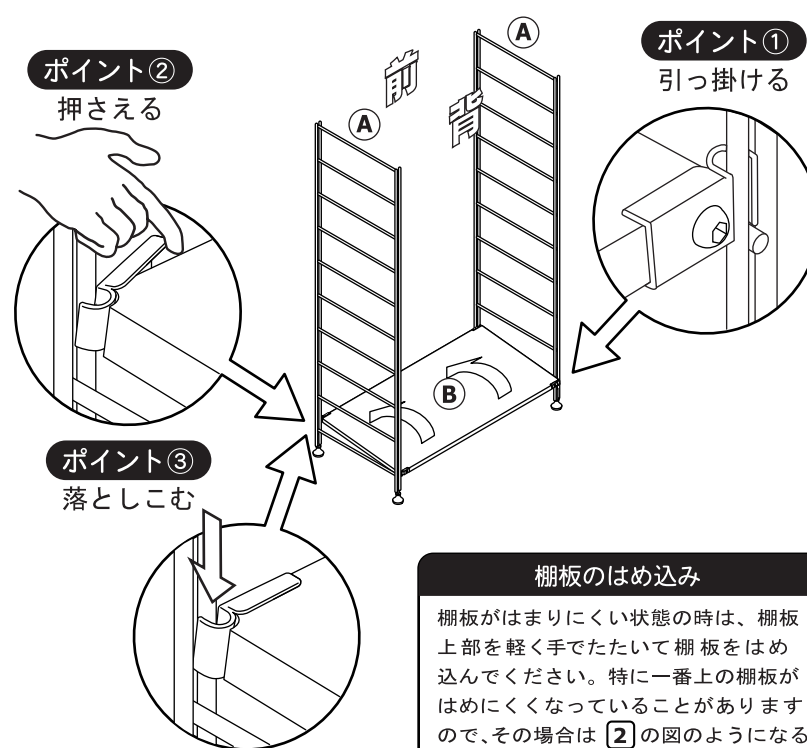
※高さ175.5cmタイプの帆立にキャスターのご使用はお避けください。

- 2** ② 棚板の四隅に固定されているフックのネジをそれぞれ、①六角レンチでフックが自由に動く状態までゆるめてください。



※棚の全てのフックのネジが上図のような状態になるまでゆるめ、フックがハの字になるようにしてください。

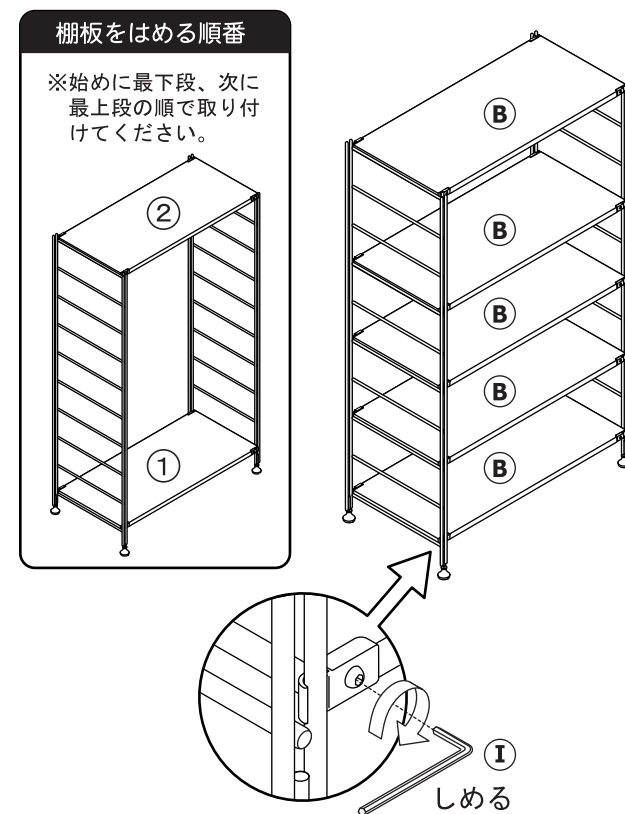
- 3** ② 棚板を斜めにし背面のフック2箇所をまず①帆立の帆立柱に引っ掛け、前面のフックを指で手前に押さえながら ① 帆立柱に引っ掛けて落とし込みます。



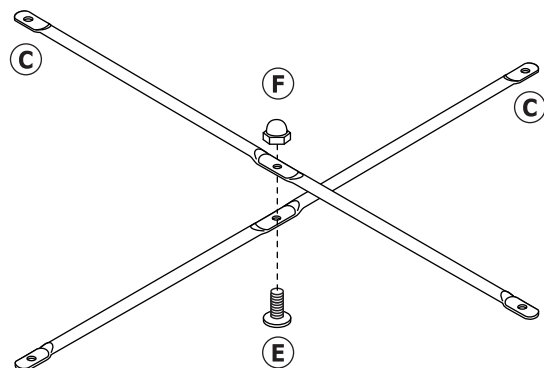
棚板のはめ込み

棚板がはまりにくい状態の時は、棚板上部を軽く手でたたいて棚板をはめ込んでください。特に一番上の棚板がはめにくくなっていることがありますので、その場合は ② の図のようになるまでフックをゆるめ、上図のポイントにならって、棚板をはめ込んでください。

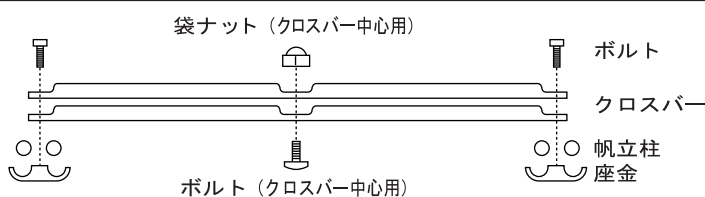
- 4** 同じ要領ですべての②棚板をはめてから、それぞれの棚板のフックのネジを、前面、背面と交互に少しずつ締め込んでください。



- 5** ③ クロスバーの中心を重ねて⑥袋ナット(クロスバー中心用)と⑤ボルト(クロスバー中心用)で仮止めします。

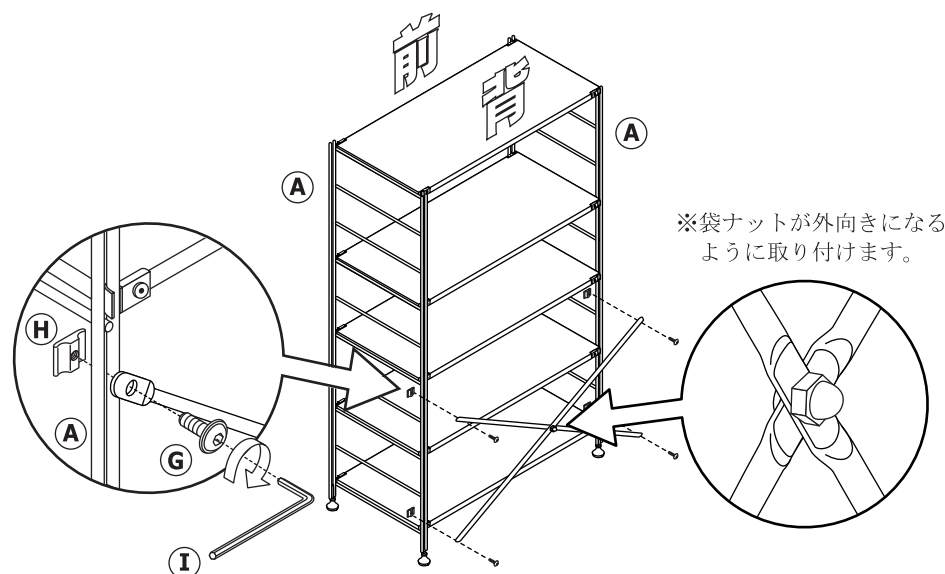


クロスバーの重ね方



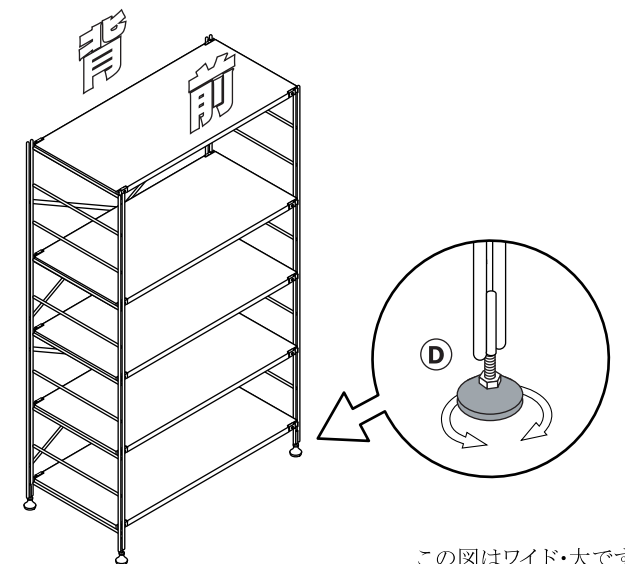
※それぞれのクロスバーの向きを上図のように重ねてください。平らなほうからボルトを通し、へこんでいるほうを袋ナットで仮止めします。尚、クロスバーには上下の区別はありません。

- 6** 組立てたクロスバーを、背面から⑧座金と⑦ボルトで①帆立に固定します。最後に②棚板のフックのネジとクロスバーの⑤⑦ボルトを①六角レンチで増し締めします。



※棚板のフックのネジは、前面、背面と交互に少しずつ締めるようにしてください。一箇所きつく締めてしまうと棚がゆがんで装着され、最後のフックが締めにくくなります。

- 7** 商品設置後に商品がガタつかないように、④アジャスターで調節してください。



この図はワイド・大です。

この組立図はワイド・大の作例なので2組の③クロスバーを使用しますが、ワイド・小、ワイド・中、小、中は1組の③クロスバーを使用します。またワイド・ミニ、ミニは③クロスバーは使用しません。